



## 第12回大会を終えて

### TUAT Formula

TUAT Formula

[http://www.tuat.ac.jp/~fsae/TUAT\\_Formula/TOP.html](http://www.tuat.ac.jp/~fsae/TUAT_Formula/TOP.html)



### 今回の総合結果・部門賞

●総合30位

### Profile チーム紹介・今までの活動

TUAT Formulaは2003年に創設され、2008年にはチーム史上最高位の16位を獲得しております。その後は人員不足での不出場など低迷が続いておりましたが、2013年度大会は全種目完遂・完走を果たしまして総合20位を獲得しました。しかし、2014年度はエンデュランス未完走により総合30位となってしまいました。

### Team-member チームメンバー

#### 板倉 周平 (CP)

鎌田 崇義 (FA)、佐藤 孝論、王しん朋、名取 拓見、渡部 直弘、武藤 達也、齋藤 佳、荻野 誠、北川 廉、白山 祐太、丸山 永容、飯田 一、神山 彩夏、糸 裕亮、小山 陸、澤間 祐人、橋本 一步、三好 淳之介、雪下 侑真、渡辺 愛菜、Zur Izzati Binti Zainalkefi

### Sponsors スポンサーリスト

アールエスコンポーネッツ、アオキ自動車、NOK、NTN、F.C.C.、FCデザイン、オスコ産業、上島熱処理工業所、協和工業、ウエストレーシングカーズ、京業ベンド、近藤化学、シティカート、シンクフォー、住友電装、ソリッドワークス・ジャパン、ティアド、中井インターサーキット、新高ギヤー、日信工業、日栄学園日本自動車学校、ニチリン、ニッポンレンタカーサービス、Pronto 配線コム、深井製作所、本田技研工業、ユタカ技研、レイズ、和光ケミカル、東京農工大学 機友会、東京農工大学 機械システム工学専攻

## Presentation プレゼンテーション

マシン名: NK10

2013年度の大会で悲願の全種目完走を果たしたNK09でありましたが、道のりは決して平坦なものではなく幾度となくトラブルに悩まされておりました。そこで、2014年度大会出場車両であるNK10のマシンコンセプトは「信頼性と製作性の向上」を掲げました。信頼性向上とは走行を重ねてもトラブルが出ない車両をめざすことです。部品の強度や取り付け方法の見直し、ガタの低減等を行いました。

また弊チームは自分達で製作可能な部品は極力自分たちで製作するようにしているため、「CADに忠実に作るにはどうすればよいか」また「もっと簡単な製作方法はないか」を考えることで複雑な加工がなくなり、部品の製作時間を削減しCADに忠実な部品を製作することができました。

これにより車両のシェイクダウンをチーム史上最高速である4月中旬に行うことができました。また車両が早期に完成したことで、大会までに多くの走行を行い、車両のトラブルを洗い出すことができました。その結果、昨年度見られたサスペンションアームの強度不足や走行時のカウルのガタ等は見られず、車両も大会までに数多くの周回数をこなし信頼性の向上はシャシー面に関しては達成できたと考えております。

しかし、燃料タンク的设计ミスや電装トラブルが発生してしまいましたので、来年度はさらに信頼性のある車両を設計・製作していきたいと考えております。

## Participation report 参戦レポート

今年度は「総合順位15位」という目標を掲げ、活動してきました。前年度から2ヶ月早い、4月下旬にシェイクダウンができたことで、各地で行われた走行会に参加し、調整を重ねることができました。しかし、電装トラブルが最後まで絶えないなど、不安を残しつつ大会を迎えました。

大会については、車検では数カ所の修正があったものの、弊チーム初となる大会初日での車検通過を達成しました。

静的審査については、プレゼンテーション審査は6位、コスト審査は提出日遅れのペナルティがあったものの8位、デザイン審査では28位と、前年度をほぼ上回る結果を残すことができました。

動的審査については、アクセルレーションが22位、スキッドパッドが23位、オートクロスが34位といった結果を残すことができました。しかし、エンデュランスでは走行中に車両から水蒸気が上がってしまいました。そして、ドライバひとりめの9周目で、オレンジボールを出さず、冷却水の液漏れということでリタイアという結果となりました。原因はラジエターのファンが逆回転していたことと分かり、確認の大切さを痛感させられました。総合順位は30位となりましたが、エンデュランスまでの順位は12位と、歴代最高の順位も見えていただけに、非常に悔しい結果となりました。来年度は再び全種目完走を達成するとともに、より高い順位をめざして全力を尽くしたいと思います。

**Team-Movie** <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/12th/movie/20.html>